

平成25年度「岐阜県ふるさと教育表彰」受賞校の決定と表彰式について

県教育委員会では、「清流の国づくり」の理念に基づき、郷土への誇りと愛着をもち、心豊かでたくましい子どもを育むため、「ふるさと教育」を推進しています。その一環として、「岐阜県ふるさと教育表彰」を設け、県内の各学校が取り組む「ふるさと教育」の一層の充実を図るため、優れた実践を行っている学校を表彰しています。

平成25年度の受賞校が次のとおり決定し、表彰式を次のとおり開催しました。

【表彰式】

日 時 平成26年2月24日（月）15:00～16:00

会 場 県庁11階 教育委員会室

出席者 「岐阜県ふるさと教育表彰」優秀賞校の各校代表者、代表校（2校）の児童生徒
教育長、教育次長、義務教育総括監、関係課長 ほか

- 次 第
- (1) 開会の言葉
 - (2) 受賞校の紹介
 - (3) 表彰状授与
 - (4) 祝辞（教育長）
 - (5) 謝辞（受賞校代表者）
 - (6) 閉会の言葉



※表彰式終了後、受賞校代表者を含めた出席者による懇談会において、山県市立いわ桜小学校6年生11名と岐阜県立益田清風高等学校3年生2名による実践発表を行いました。

優秀賞（23校）小学校13校、中学校7校、高等学校2校、特別支援学校1校

小学校	- 岐阜市立岐阜小学校 - 垂井町立表佐小学校 - 可児市立東明小学校 - 恵那市立武並小学校 - 飛騨市立河合小学校	- 山県市立いわ桜小学校 - 輪之内町立仁木小学校 - 白川町立佐見小学校 - 中津川市立坂下小学校	- 海津市立石津小学校 - 美濃加茂市立三和小学校 - 土岐市立鶴里小学校 - 高山市立朝日小学校
中学校	- 本巣市立根尾中学校 - 郡上市立明宝中学校 - 飛騨市立山之村小・中学校	- 大垣市立星和中学校 - 郡上市立郡上東中学校	- 郡上市立大和中学校、 - 東白川村立東白川中学校
高等学校	県立益田清風高等学校	県立古城高等学校	
特別支援学校	県立岐阜盲学校		

奨励賞（21校）小学校13校、中学校4校、高等学校4校

小学校	- 岐阜市立柳津小学校 - 養老町立広幡小学校 - 美濃市立大矢田小学校 - 中津川市立加子母小学校 - 下呂市立菅田小学校	- 羽島市立桑原小学校 - 揖斐川町立坂内小学校 - 郡上市立那留小学校 - 高山市立花里小学校	- 笠松町立笠松小学校 - 関市立倉知小学校 - 多治見市立市之倉小学校 - 飛騨市立古川西小学校
中学校	- 白川町立白川中学校 - 中津川市立蛭川中学校	御嵩町立上之郷中学校	土岐市立駄知中学校
高等学校	- 県立岐阜工業高等学校（全日制） - 県立不破高等学校	- 県立大垣工業高等学校（全日制） - 県立関高等学校	

1 今年度の応募状況

校種	応募数 (前年度)	教科・領域等 ※複数回答あり					題 材 ※複数回答あり						対象学年 ※複数回答あり					
		教科	道徳	特活	総合	他	自然	歴史	文化	産業	絆	他	1年	2年	3年	4年	5年	6年
公立小学校	60 (18)	18	2	17	53	0	30	25	37	27	32	8	37	38	43	43	53	52
公立中学校	21 (6)	1	0	8	18	3	9	4	10	7	16	1	19	16	16			
小 計	81 (24)	19	2	25	71	3	39	29	47	34	48	9						
県立高等学校	6 (7)	3	0	1	0	2	0	3	3	0	2	2	4	3	4			
県立特別支援学校	1 (1)	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0
合 計	88 (32)	※表中の「絆」：地域に積極的に関わり住民等との関係を深める活動																

2 優秀賞校の概要

〔優秀賞校・小学校〕13校

■岐阜市立岐阜小学校（1年～6年）教科・生活科、道徳、特別活動、総合学習 〔継続：2年〕

学校の全教育活動とふるさと学習を関連付け、計画的に課題解決能力を高めている。コミュニティ・スクールの取組みを生かして地域との連携を大切にしながら、ふるさとへの愛着を高めるとともに、地域社会の一員として活動できる実践力を育成している。

■山県市立いわ桜小学校（1年～6年）総合学習、特別活動 〔継続：13年〕

地域の自然や地場産業を取り上げ、児童の発達の段階を踏まえて探究的・体験的な活動を実践している。6年生では、絶滅危惧種に指定されているイワザクラを育て移植する活動に長年取り組み、豊かな自然環境を守る活動を通してよりよい地域社会づくりに貢献している。

■海津市立石津小学校（3年）総合学習 〔継続：21年〕

地元の農家の方の協力を得て特産のみかん栽培に取り組んでいる。気候や地形を調べて地域が適地であることを検証したり、みかんづくりに対する先人の苦労や情熱に学んだりするとともに、収穫したみかんを地域に届けるなどして温かい心を育んでいる。

■垂井町立表佐小学校（5年・6年）総合学習 〔継続：33年〕

県の重要無形民俗文化財に指定されている「表佐（おさ）太鼓踊」の伝承に取り組み、祭りや体育祭など、様々な場で披露している。地元保存会の協力によって活動が継続され、子どもたちへの期待も高く、よりよい地域社会づくりの一役を担っている。

■輪之内町立仁木小学校（3年～6年）総合学習 〔継続：14年〕

懸崖（けんがい）菊、米作りなど、地域の農業や水害、治水といった歴史を取り上げて学習に取り組んでいる。農業体験では、関係団体の協力を得るなど、地域の人々との関わりを大切にしながら活動を進め、地域の農業の振興に貢献している。

■美濃加茂市立三和小学校（1年～6年）総合学習、特別活動 〔継続：37年〕

全校児童が地域に生息するホタルの保護活動に継続して取り組んでいる。6年間を通して生命の尊さや豊かな自然環境を守ることの大切さを学ぶとともに、ホタルの餌となるカワニナの飼育に取り組みながら科学的な探究心も養っている。

■可児市立東明小学校（1年～6年）総合学習、特別活動 〔継続：10年〕

全校児童が「陶芸」と「茶の湯」の体験を通して、地域のよさを実感できる活動に取り組んでいる。「陶芸」への関わりが得られるよう活動を工夫するとともに、一人一人が自分の茶碗を所有し6年間使用することで愛着を深め、おもてなしの心を学んでいる。

■白川町立佐見小学校（1年～6年）総合学習、特別活動 〔継続：15年〕

地域にある尾城山への全校登山や佐見川での活動を行っている。水と生き物について調べたり、農園でのもち米や大豆、サツマイモの栽培、茶摘み体験や豆腐づくりに取り組んだりするなど、様々な活動を通して、水源の里に暮らす喜びを育んでいる。

■土岐市立鶴里小学校（1年～6年）総合学習、特別活動 〔継続：6年〕

地域のお年寄りとおふれあう「ホップ・ステップ・ジャンプ」の三つの活動を中心に、人と関わる活動や地元の伝統芸能を受け継ぐ活動に取り組んでいる。こうした地域での体験活動を通して、思いやりの心やふるさとを愛し、誇りに思う心を育んでいる。

■恵那市立武並小学校（6年）総合学習 〔継続：18年〕

地元の神社で奉納される「道笛（みちぶえ）」をつくって発表する活動に継続して取り組み、地域を大切にする心を育んでいる。卒業時には、自分だけの「道笛」をもって巣立つことが学校の伝統となっており、一人一人にふるさとへの誇りと愛着を育んでいる。

■中津川市立坂下小学校（1年～6年）総合学習 〔継続：3年〕

伝統行事の「花馬祭り」で用いる「花串」をつくる活動や地元の名所、言い伝えなどを描いたかるたを使った遊びなど、地域に伝わる文化のよさを学ぶとともに、お年寄りとおふれあう活動を通して、地域の方への理解やふるさとを誇りに思う心を育んでいる。

■高山市立朝日小学校（１年～６年）生活科、総合学習　〔継続：６年〕

地域の産業や自然、歴史を取り上げた学習に取り組み、地域に学び、地域に積極的に関わる活動を実践している。各学年の活動では、地域の方から指導を受けるなど、人との関わりを深めながら、よりよい地域社会づくりに向けた生き方を学んでいる。

■飛騨市立河合小学校（１年～６年）生活科、総合学習　〔継続：３年〕

地域に伝わる歌舞伎や匠太鼓、和紙づくりに取り組み、ふるさとを誇りに思う心を育てている。地元保存会や同好会の方との関わりを深めるとともに、地域行事への積極的な参加や福祉施設への訪問などを通して、人々との絆づくりを大切にしている。

〔優秀賞校・中学校〕 ７校

■本巣市立根尾中学校（１年～３年）総合学習　〔継続：１７年〕

地域を探究する「桜学習」を中心に、調べ学習や地域の清掃活動、オカリナのコンサートなどの活動に取り組み、ふるさとへの愛着や誇りを育てている。学んだことを生かして観光客に伝えるなど、地域の一員として行動できる実践力を培っている。

■大垣市立星和中学校（１年～３年）総合学習、特別活動、ボランティア活動　〔継続：２０年〕

福祉施設への訪問や障がいのある方を招いての学習会を行うなど、よりよい地域社会づくりに貢献する活動を継続している。学習を通して学んだことを生徒会活動につなげ、地域から世界へと視野を広げながら、一人一人にふるさとを大切にする心を育てている。

■郡上市立大和中学校（１年～３年）総合学習　〔継続：２５年〕

地域の生活に密着している短歌や「郡上かるた」について学ぶことを通して、ふるさとへの誇りと愛着を育てている。短歌の学習では、一人一人が「短歌ノート」を備え、地域の方からの指導を受け、ふれあいを深めながら学んでいる。

■郡上市立明宝中学校（１年・２年）音楽科、総合学習　〔継続：２９年〕

伝統文化の「磨墨（するすみ）太鼓」を受け継ぐ活動を通して、ふるさとへの誇りと愛着が育まれ、卒業後も地元の祭礼に参加したり、演奏者や指導者として関わったりする生徒もみられる。お年寄りからの話を聞き取り、書きおこす活動にも取り組み、地域への理解を深めている。

■郡上市立郡上東中学校（２年・３年）総合学習　〔継続：３年〕

地域に伝わる「陶芸」「茶道」「郡上踊りのお囃子（はやし）」「神楽笛（かぐらぶえ）」など、一人一人が自らの興味・関心に応じた活動に主体的に取り組んでいる。地域の方から指導を受けたり、発表の機会をつくったりするなどして、一人一人が自信をもてるようにと活動を工夫している。

■東白川村立東白川中学校（１年）総合学習、特別活動　〔継続：４４年〕

緑化少年団に所属するとともに、地域にある国有林の植林活動や白川の水質調査などを通して、自然環境の保護に取り組んでいる。河川調査では、水の性質の違いを調べ、地形や樹木との関係性について考察するなど、科学的な探究心を高める活動を実践している。

■飛騨市立山之村小・中学校（１年～６年、１年～３年）生活科、総合学習　〔継続：５年〕

地域の伝統芸能「きつねつり」「山っ子獅子」を受け継ぐ活動に取り組み、校内文化祭と併せて「船津座（ふなつぎ）公演」を行うなど、地域の方たちとのふれあいを深めている。このほか、山菜の収穫、加工、販売活動に取り組みながら、ふるさとへの一層の愛着を育てている。

〔優秀賞校・高等学校、特別支援学校〕 ３校

■県立益田清風高等学校（２年・３年）学校設定科目「地域研究」他　〔継続：７年〕

身近にある歴史や先人、伝統芸能や文化などを取り上げ、地域に根差した探究活動に取り組んでいる。地域との積極的な関わりをつくることを大切にしようと、「ふるさと教育」の実践を継続し、よりよい地域社会づくりに貢献する活動を行っている。

■県立古城高等学校（１年）英語科　〔継続：２年〕

国指定重要無形民俗文化財の「古川祭り」や古い町並みなどを取り上げ、地域の方との関わりを深めながら体験的・問題解決的な学習に取り組んでいる。地元の観光協会や商工会などとの連携を図ることで、地域とのつながりを深めている。

■県立岐阜盲学校（中学部２年）総合学習　〔継続：２年〕

岐阜県の伝統工芸品や先端技術、名所旧跡や観光地などについて見学したり、調べたりする活動に取り組んでいる。学んだことを「ＧＩＦＵブランド」としてまとめ、広報することを通して、地域の自然や文化、歴史などを受け継ぎ、発展させていこうとする意欲を高めている。

③ 「ふるさと教育実践校」 ８８校 ※応募校については、「ふるさと教育実践校」に認定する。

【小・中学校】 ８１校 岐阜地区（１０校）、西濃地区（１７校）、美濃地区（１２校）
可茂地区（１９校）、東濃地区（１３校）、飛騨地区（１０校）

【高等学校・特別支援学校】 ７校